

第35期第12回常任理事会議事録

日 時：2009年7月17日（金）13時30分～16時30分

会 場：日本気象学会事務局（気象庁8階）

出席者：新野，藤谷，石田，近藤（裕），田中，中村，中本，藤部，以上8名（常任理事現在数13名）

欠席者：岩崎，近藤（豊），佐藤，里村，中島，以上5名

その他の出席者：鈴木，田沢，萩原（事務局）

議 事

1. 第35期第11回常任理事会議事録の確認

2. 会員の加入・退会

新入会員19，退会19を全会一致で承認した。2009年7月15日現在，会員数3,968名で通常会員は1,095名。

3. 2009年度秋季大会の大会交付金の増額について

2009年度秋季大会の開催に際して，九州支部より大会交付金の増額について依頼があった。これについて検討を行い，全会一致で承認した。

4. 気象集誌・SOLA論文賞について

気象集誌およびSOLAの論文賞についてそれぞれの編集委員会から案が示され検討した。

5. 2009年度堀内賞，山本正野論文賞及び奨励賞の投票結果について

表記について全理事による投票結果が示され，それぞれの賞の受賞者が決定したことが報告された。

6. 2009年度補正予算について

表記について書面による理事会の結果が示され，全会一致で承認されたことが報告された。

7. 「研究の現場において研究を進める上で支障になっている事項」に係るアンケート結果について

日本学術会議による表記のアンケート結果について報告された。

8. 各委員会からの報告

庶務…転載許可

- 1) 株式会社技術評論社編集局書籍編集部三橋太一氏からK. Oouchi, J. Yoshimura, H. Yoshimura, R. Mizuta, S. Kusunoki and A. Noda: Tropical cyclone Climatology in a Global-Warming Climate as Simulated in a 20 km-Mesh Global Atmospheric Model: Frequency and Wind Intensity Analyses: J. Met. Soc. Japan, 84, 259-276, 2006, のFig. 4 を株式会社技術評論社『温暖化が進むと「農業」「食料」はどうなるのか?』（2009年8月中旬発行予定）への転載。

・後援名義等使用依頼受付

名称：「第7回ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ(JSEC2009)」～高校生“科学技術”チャレンジ～

- 1) 主催：朝日新聞社
- 2) 期日：2009年9月1日～12月12日
- 3) 場所：募集地域は全国
- 4) 名義：後援

名称：第35回リモートセンシングシンポジウム

- 1) 主催：計測自動制御学会
- 2) 期日：2009年11月5日（木）～6日（金）
- 3) 場所：日本大学文理学部オーバルホール（東京都世田谷区）
- 4) 名義：協賛

名称：第23回数値流体力学シンポジウム

- 1) 主催：日本流体力学会
- 2) 期日：2009年12月16日（水）～18日（金）
- 3) 場所：仙台市民会館（仙台市青葉区）
- 4) 名義：協賛

- ・文部科学省に平成20年度事業報告及び収支決算を報告した。
- ・一般社団法人日本地球惑星科学連合に入会申込書を提出し、団体会員として登録完了との連絡を受けた。

会計…2009年6月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol.56 No.7（2009年7月号）の掲載記事と、Vol.56 No.8（2009年8月号）予定記事の報告。

SOLA…インパクトファクターに関して集計が開始されたことが報告された。

講演企画…2009年度秋季大会の準備状況の報告。

- ・2011年度春季大会の日程の報告。

学術…気象学会の中長期ビジョンについて検討を行い、今後のスケジュールについて確認した。

教育と普及…夏季大学の参加者が順調に増え、募集を締め切ったことが報告された。

- ・サイエンスカフェについて報告された。

国際学术交流…日中韓気象学会共催国際会議の延期に関連して、日程が変わっても参加可能かどうか確認するため、全参加者（延期の決定以前に申し込んだ参加者も含む）に再登録を依頼する。

電子情報…2009年6月の気象学会ホームページのアクセス状況（82,055件）。引き続きアクセス数が昨年と比べて少ない。

- ・公募情報掲載数12件、うち海外3件。

平成21年9月15日

社団法人日本気象学会

議長 新野 宏

署名人 中本 能久

署名人 石田 純一

